

共通教育

Common Education

みなさんが三重大学に入学して初めて出会うのは、この共通教育になります。ここでは授業選択やセミナー体験で自発性、自律性を身につけ、人間性を磨き、視野を広げます。所属学部にかかわらず、自由に選択できる科目群があるので、幅広い交友関係を築けます。また、大学でそして社会に必要なスキルを身につけることもできます。



自分との出会い、知との出会い

自分と出会うために、今、何を学びたいのか・知りたいのかを見つめなければなりません。大学でのキーワードである自発性・自律性を持つことが、授業の選択の時から不可欠になってきます。そして、知との出会いの場として、あるテーマについて視点が異なる何人もの先生の講義(総合科目)や、少人数のセミナー(PBLセミナー、共通セミナー)でじっくり探求できる授業があります。

アピールポイント 新しい教育方法を導入しています。

「感じる力」「考える力」「生きる力」とその基盤となるコミュニケーション力を総合的に高め、世界に通じる人材をめざして

1

元気が出る学び体験
問題発見・問題解決型セミナー
(PBLセミナー)

2

仕事で使える外国語教育
資格が取れる試験実施
(英語TOEICテスト、中国語検定試験)

共通教育で実施する授業科目

統合教育科目 (総合科目、通常科目、共通セミナー、PBLセミナー)

統合教育科目では、専門学部では学べない領域に踏みこみ、知識や自分自身の幅を広げてください。ここでは3つの授業形態があります。「総合科目」は多数の教員による多角的な総合講義、「セミナー」は少人数を対象にした演習、「通常科目」は1名の教員による単一主題講義です。

次の様々な科目群があります。

「社会のしくみ」・「感性をみがく言語と芸術」

「情報化社会と数理科学」・「自然は生きている」

「国際理解と異文化接触」・「心と体を見つめなおす」

「環境問題と人間社会」・「創造と知的財産」

平成18年度から、「感じる力」「考える力」「生きる力」とその基盤となる「コミュニケーション力」を総合的に培うことをめざす問題発見・問題解決型セミナー(「PBLセミナー」)が始まっています。意欲的にこのセミナーを選択してください。

外国語教育科目

外国語教育科目は、語学力を高めるだけでなく、異文化に触れ、外国の考え方を理解する糸口となり、国際的なコミュニケーション力を育成します。英語では、習熟度別クラス編成を行っており、TOEICテストで評価しています。また、中国語では中国語検定試験を導入しています。

■既習外国語(英語)

■未習外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語)

保健体育教育科目

保健体育教育では、人間の生命・健康に関する科学に立脚し、学生生活や将来の社会生活を豊かにするために、生活の基本である健康・体力に対する認識を深めるとともに、これらを積極的に維持・増進していく方法を修得し、かつ実践する能力を養うことを目的としています。

■スポーツ健康学実習 ■スポーツ健康学概論 ■スポーツ実習

基礎教育科目

基礎教育科目では、これから大学で専門を学ぶ上で基礎になる情報科学、理系基礎科目を幅広く学びます。高校で学んだ知識をさらに発展させるだけでなく、未履修科目に対しても丁寧に基礎から学ぶ機会を提供しています。

■情報科学 ■理系基礎科目(数学、統計学、物理学、化学、生物学)